

## 免許外指導担当教員支援事業

### 免許外指導担当教員への遠隔オンラインによる定期的・継続的な支援

次世代型教育推進担当

#### 1 目的

全校で5学級までの小規模中学校では、教員定数が教科数（9教科10科目）よりも少なく、特に美術、技術・家庭において、免許外指導を行わざるをえない状況である。免許外指導は、教員定数の規定とともに人材確保が困難な状況もあり、解消は難しい。

そこで、教育センターでは、令和4年度から、小規模中学校の免許外指導担当教員（以下、免許外教員という。）に対して、知識・技能等の専門力向上を図るため、当センターに専門性を有する免許外教科専門支援員（以下、専門支援員という。）を配置し、免許外教員に対して遠隔オンラインによる定期的・継続的な支援を実施している。

#### 2 支援の実施状況等（令和5年度）

##### (1) 支援対象教科

美術、技術の2教科

##### (2) 支援対象校

奈半利中学校・北川中学校・田野中学校・東津野中学校・葉山中学校・沖の島中学校・吉良川中学校・野根中学校・魚梁瀬中学校

##### (3) 支援概要

###### ア 時間

遠隔支援を開始するにあたり、免許外教員には、支援の基本時間割として週1コマ、支援に要する時間は30分を目安とし、時間割の中に支援時間を設定してもらった。これは、それぞれの免許外教員への十分な支援時間の確保、専門支援員の支援内容の準備、当センターのスタジオ確保を目的としている。行事や時間割変更など学校や免許外教員の状況や要望等により、随時、支援日時や支援に要する時間を変更するなど、ニーズに合わせて対応した。

###### イ 方法

スタジオには、電子黒板、大型モニター、ウェブカメラ、スピーカー・マイクを配置している。教育センターと支援対象校をオンラインでつなぎ、専門支援員が補助資料を電子黒板に提示したり、実物教材を用いたりしながら具体的に指導・助言を行っている。特に技能面については書画カメラを使用し、教材や専門支援員の手元を拡大提示して助言した。

免許外教員の要請によって、専門支援員がT2としてオンラインや対面で実際の授業に参加し、生徒への実技指導の一部を直接指導・助言した。



遠隔オンラインによる支援の様子（美術）



対面による授業での機械操作支援（技術）

## ウ 内容

支援内容は、年間指導計画、単元構成、1単位授業の展開、実技指導、学習評価等についての助言、授業づくりにおける困りごとや生徒との関わりについての相談対応など多岐にわたる。免許外教員の状況や単元・領域の指導過程、授業の進捗等に応じて適切な支援が行えるように準備している。(各教科の支援内容については、次頁以降の教科別報告ページを参照。)

### (4) 免許外教員からのコメント

令和5年12月に、支援対象校の免許外教員に対してアンケートを実施した。オンラインによる「定期的・継続的な支援」について以下のようなコメントが得られた。

- ・オンラインで定期的にやり取りできることで、日々の指導について気付くことが多い。
- ・事前に質問できるため、昨年と比べて題材のポイントを理解しやすいことや、生徒がつまずきそうなところを予想しやすくなったことから、より専門的な視点で指導にあたることができている。
- ・授業の進め方や、教え方が分からない状態で免許外の教科を担当することは、とても不安だったが、オンライン支援で毎回の授業の進め方を事前に助言してもらえることで安心して授業ができた。

また、支援に対して「少し疑問を持ちながら指導していた部分の答えが分かり、自信をもって指導できるようになった。」「指導内容や製作に関して新しい情報を得ることができた。」といった肯定的な評価も得られた。

### 3 フォローアップ支援

教育センター主催「免許教科外の教科教授担任講習会」での実習分野における指導・助言やその受講者に対するフォローアップとして、メールや電話、オンライン、対面等で随時支援を行った。

本年度はさらに支援を広げるために、県内全域の美術、技術の免許外教員を対象とした「免許外支援講座」を7月、10月に実施した。参加者は、生徒の立場で実技指導を受けたり作品を製作したりする過程を通して、より専門的な技術指導や生徒への助言方法等について具体的に学び、スキルアップを図った。この講座開催により支援ニーズが高まり、オンラインやメール、対面等の支援要請が増えた。



「免許外支援講座」の案内

### 4 令和6年度の方向性

本支援事業を次のように拡充し、免許外教員の専門力向上を図る。

#### I 教育センターによる遠隔支援

○定期的・継続的な遠隔支援の充実 [指導力向上支援校]

➡ ICT機器を活用したより具体的な遠隔支援の実施

➡ 支援の様子を動画撮影し、授業における指導教材としての活用

#### II 「免許外教科指導力 スキルアップ講座」の実施

○研修を通して指導技術を体験しながら学ぶ機会の提供

➡ 夏季休業中に各教科2回実施

#### III フォローアップ支援

○県内全域を対象とした免許外指導担当教員への支援の充実

➡ オンライン、メール、対面等による随時の支援とオンデマンド支援動画の作成・公開

